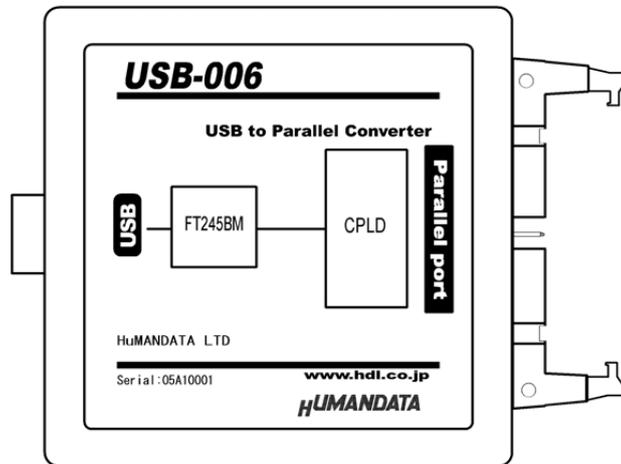


Parallel to USB 変換器
USB-006
ユーザズマニュアル
第2版(A)



ヒューマンデータ

目次

| | |
|------------------------|----|
| はじめに | 1 |
| ご注意 | 1 |
| 1. 製品の内容について | 2 |
| 2. 各部の名称 | 3 |
| 2.1. 外観 | 3 |
| 2.2. USB 側パネル | 4 |
| 2.3. パラレル側パネル | 4 |
| 3. 電源 | 5 |
| 4. 接続 | 5 |
| 5. ドライバインストール方法 | 6 |
| 6. ドライバのアンインストール | 12 |
| 7. 機能説明と応用例 | 13 |
| 8. 外形寸法図 | 13 |
| 9. 参考資料について | 13 |
| 10. 付属資料 | 13 |

はじめに

この度は、USB-006 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

どうぞご活用ください。

ご注意

1. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
3. 本製品の運用の結果につきましては、2 . 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
5. 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

1. 製品の内容について

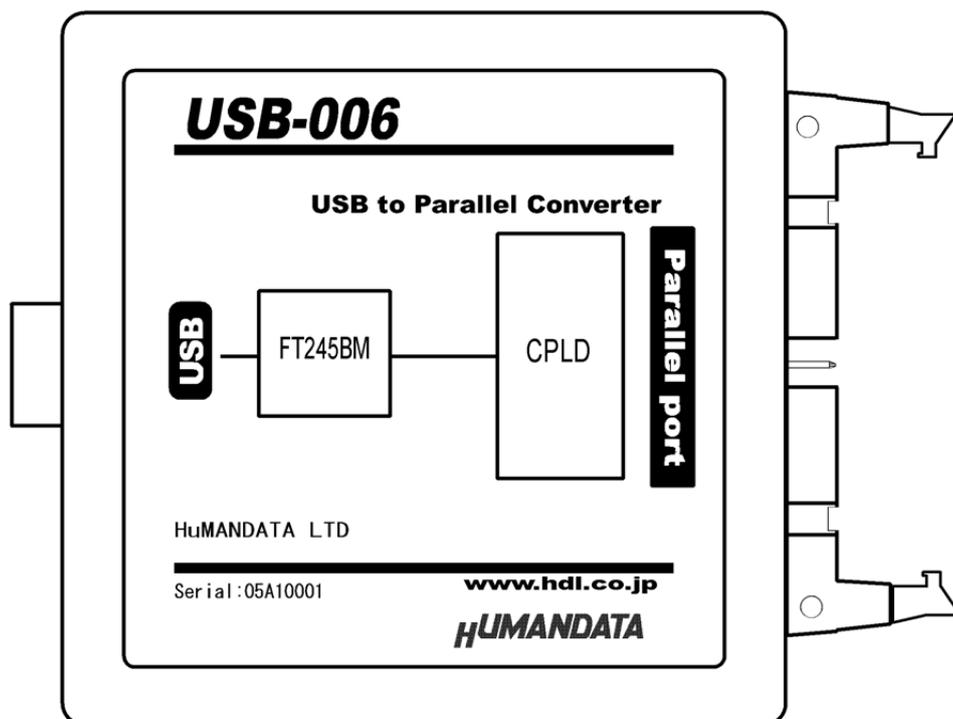
本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。
マニュアルは共通になっています、お買い上げのモデルの欄をご確認ください。

USB-006

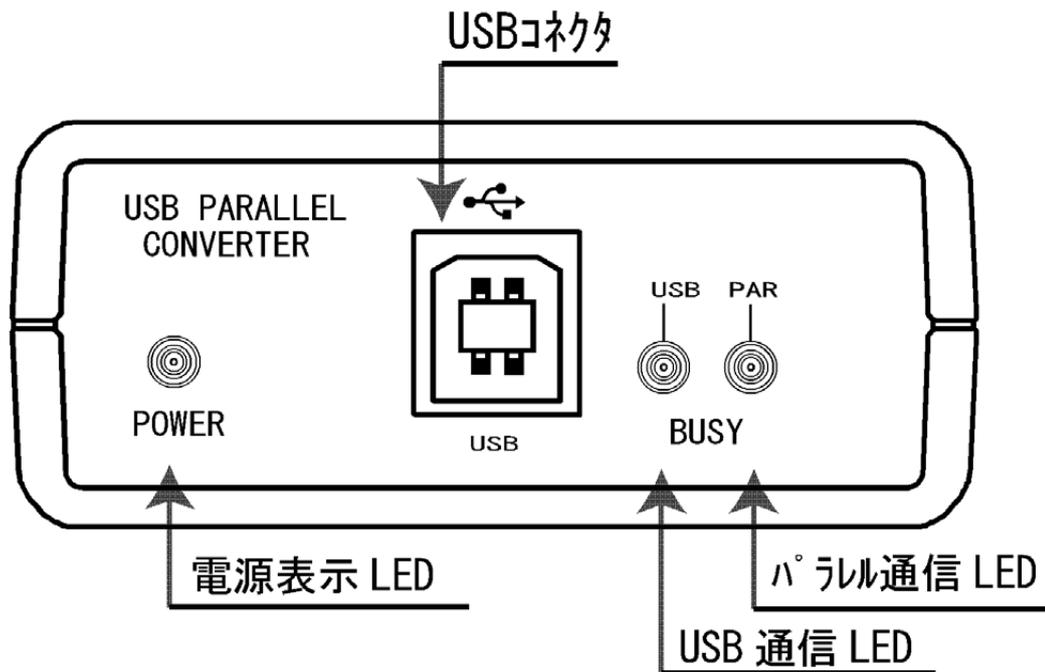
| | |
|---------------|---|
| USB-006 本体 | 1 |
| USB ケーブル | 1 |
| ドライバディスク (CD) | 1 |
| マニュアル (本書) | 1 |
| ユーザー登録はがき | 1 |

2. 各部の名称

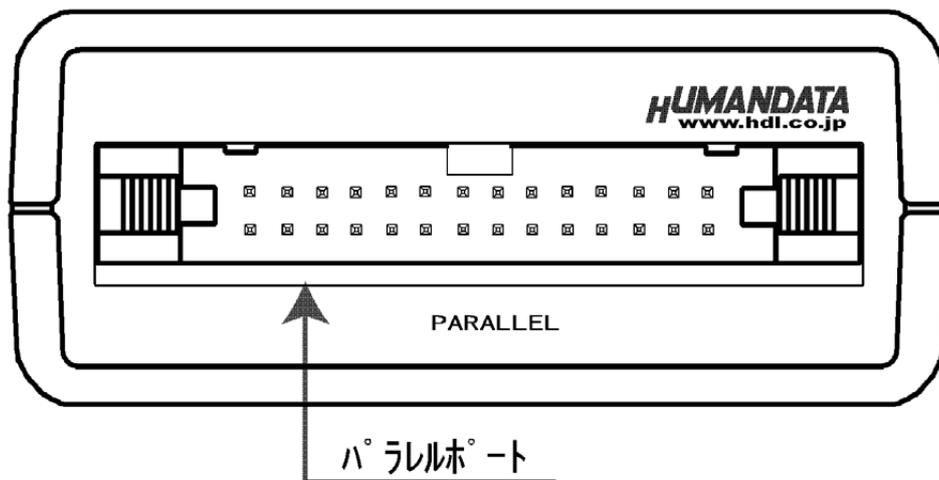
2.1. 外観



2.2. USB 側パネル



2.3. パラレル側パネル



3. 電源

電源は、USB 経由でパソコンより供給されます。

4. 接続

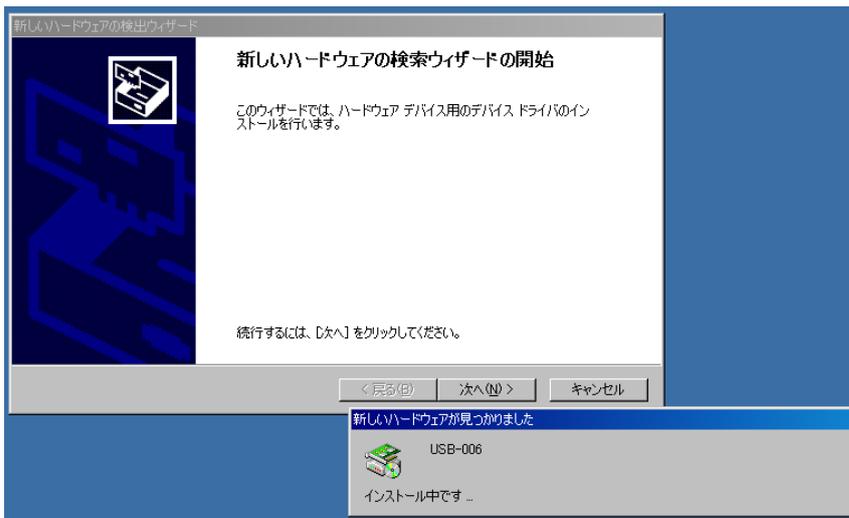
付属の平行ケーブルで、計測器のセントロニクス準拠出力やパソコンなどのプリンタ出力に接続します。

5. ドライバインストール方法

Windows2000 を例に説明いたします。

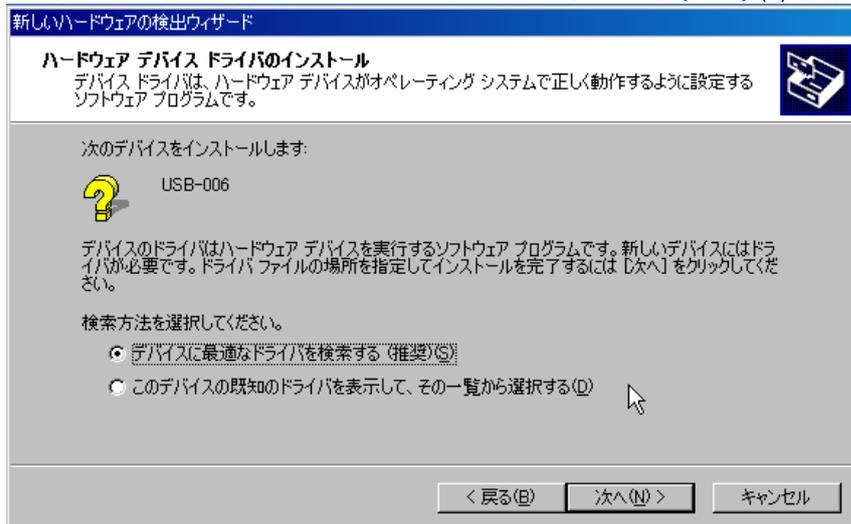
2つのドライバが組み込まれることとなります。付属のCDを用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンにUSB-006を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。



次へ(N)>をクリックします。

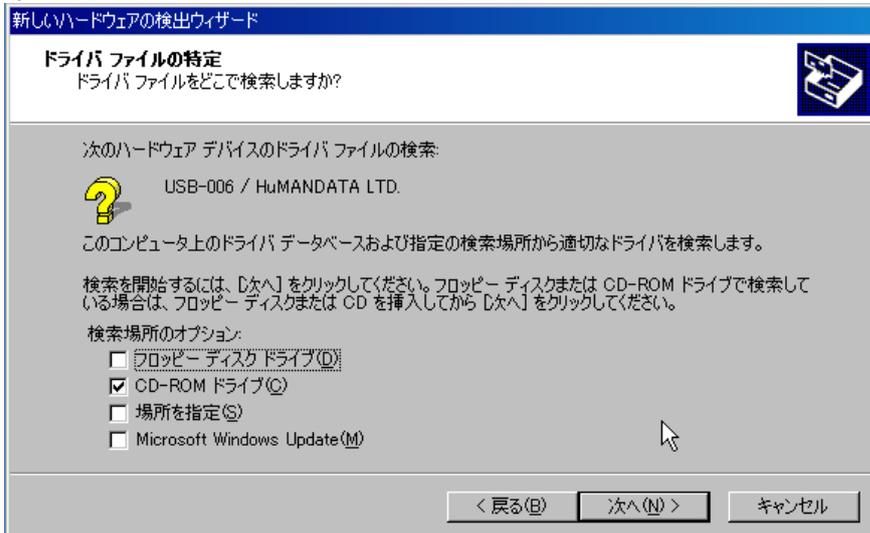
次のように表示されましたら、デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)を選択し、次へをクリックします。



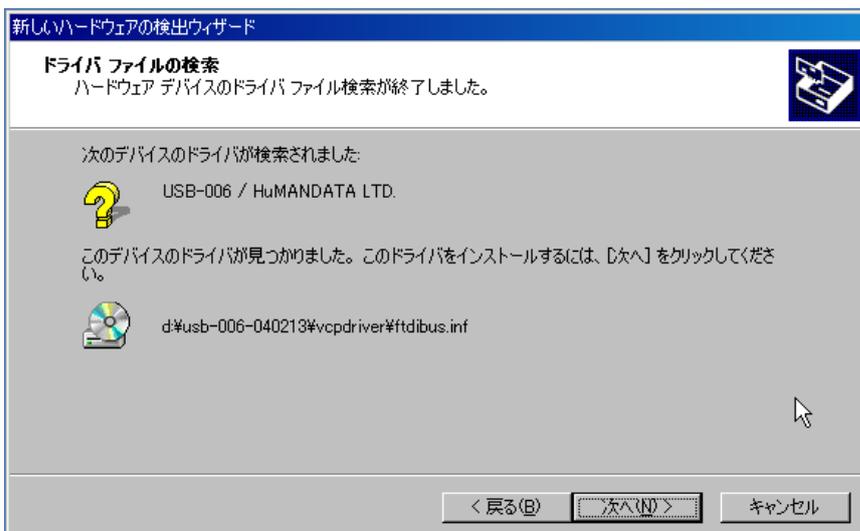
次へ(N)>をクリックします。

次のように表示されましたら、CD-ROM ドライブをクリックします。

(新しいドライバをダウンロードしたときは、ダウンロードして展開した場所を指定してください)

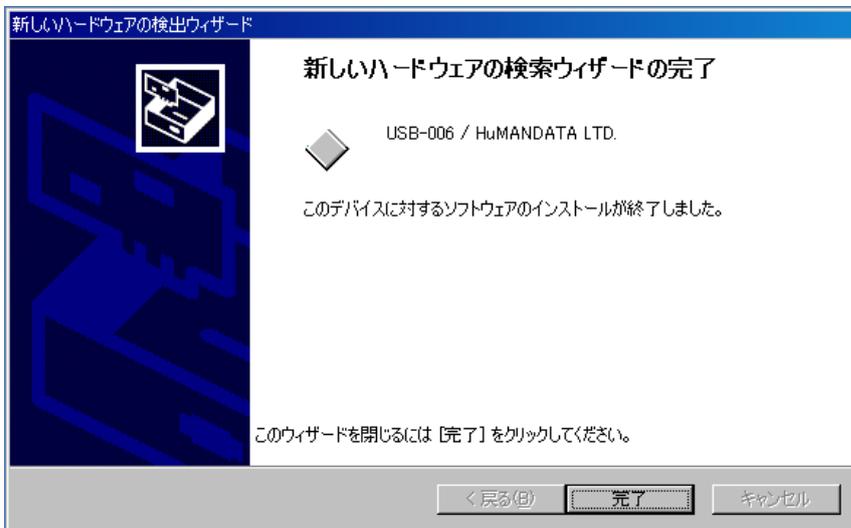


次へ(N)>をクリックします。

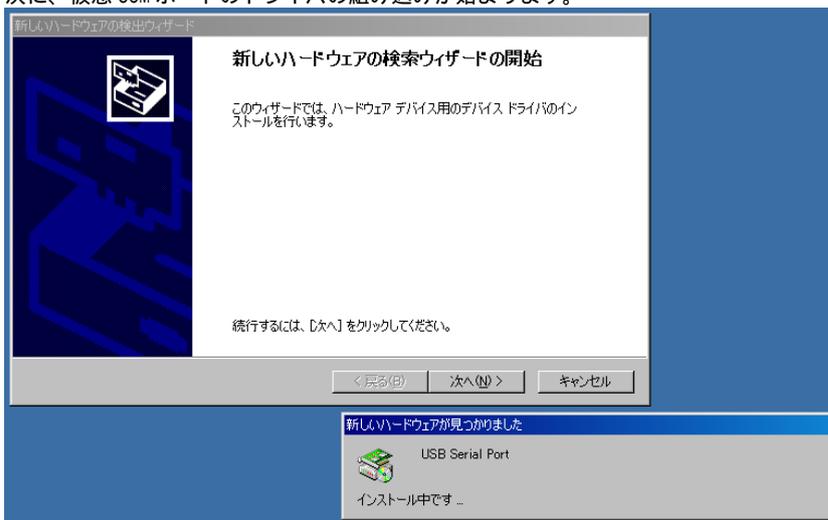


次へ(N)>をクリックします。

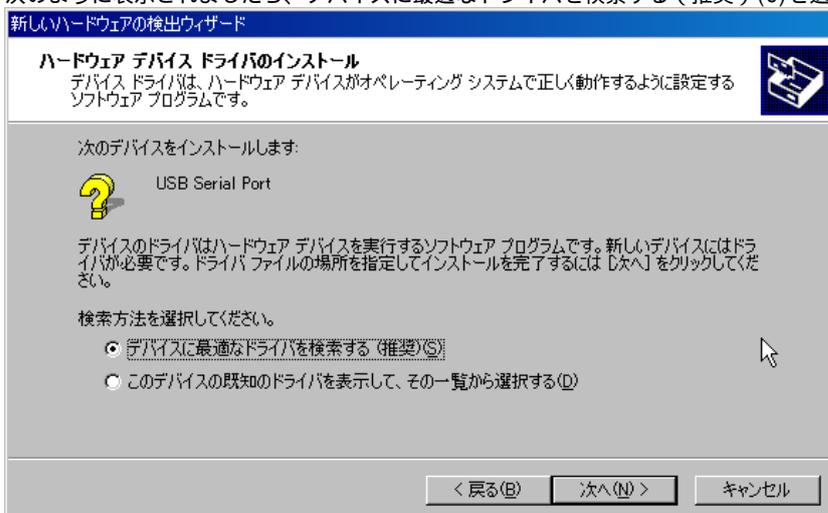
次のように表示され、1つ目のドライバの組み込みが完了します。(まだ続きます)



次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。

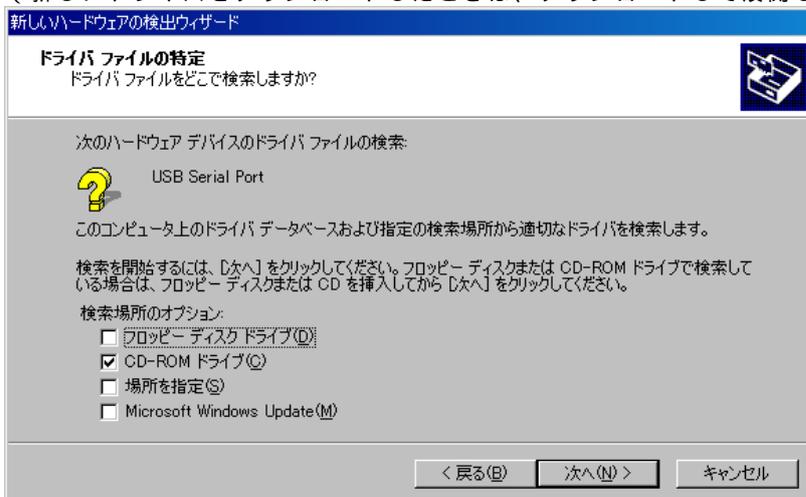


次のように表示されましたら、デバイスに最適なドライバを検索する (推奨) (S) を選択し、次へをクリックします。

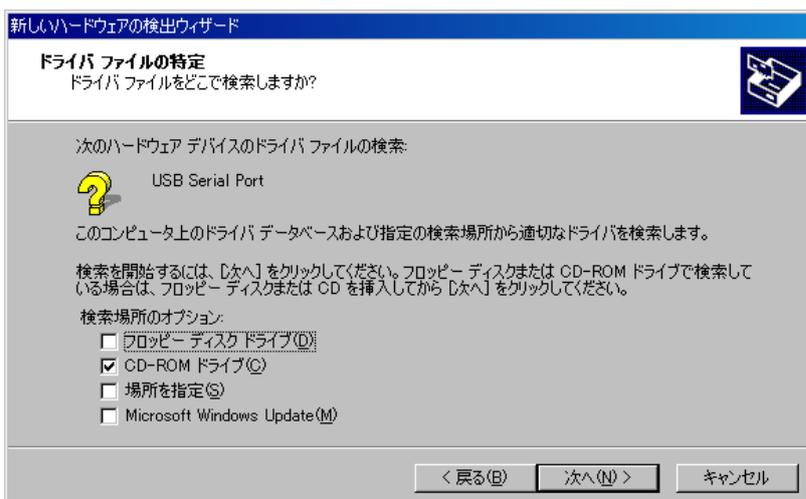


次のように表示されましたら、CD-ROM ドライブをクリックします。

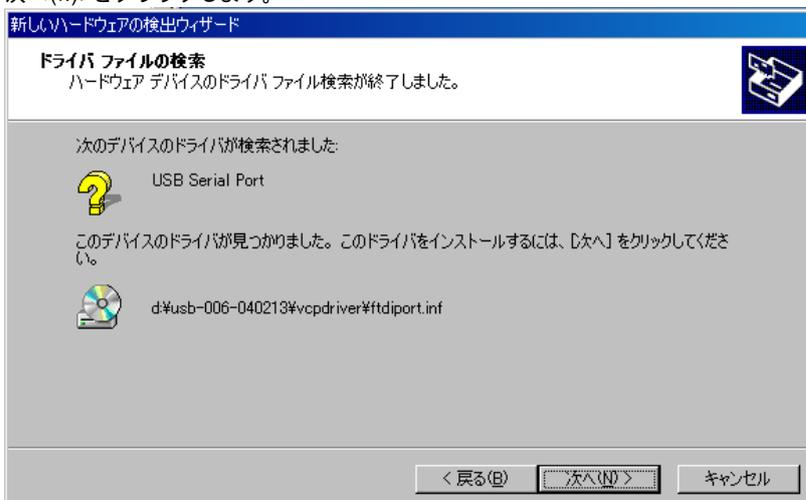
(新しいドライバをダウンロードしたときは、ダウンロードして展開した場所を指定してください)



次へ(N)>をクリックします。

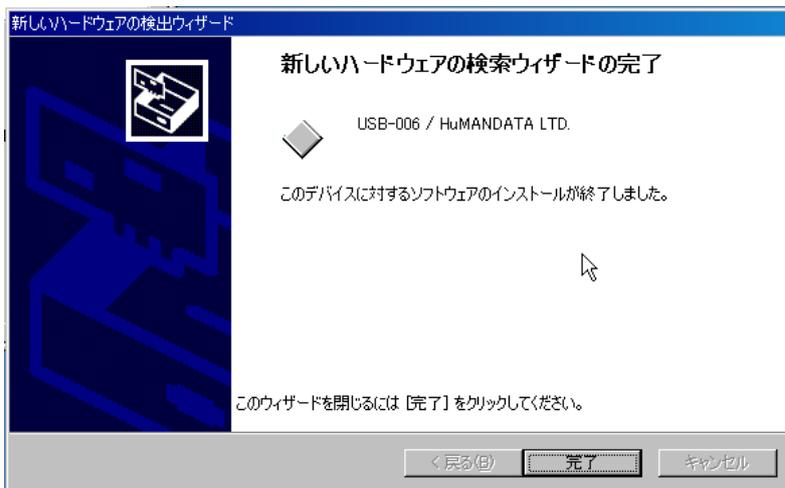


次へ(N)>をクリックします。



次へ(N)>をクリックします。

次のように表示され、2つ目のドライバの組み込みが完了します。

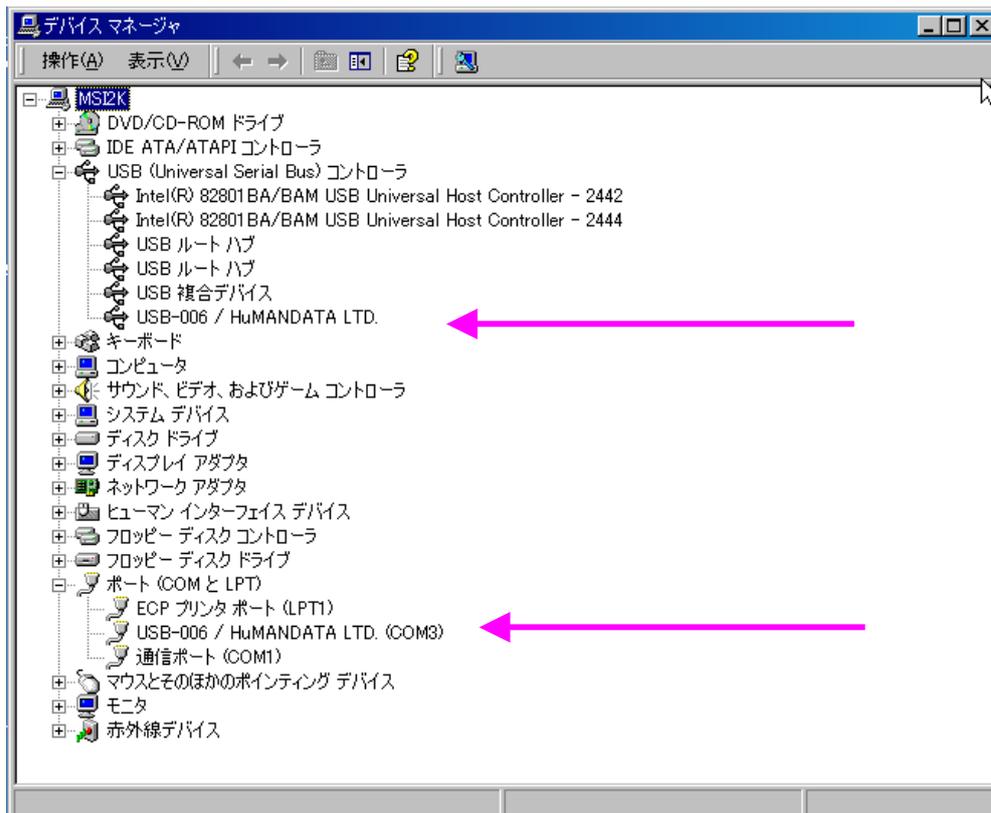


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャーで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、いちごご確認を御願ひします。

デバイスマネージャーは、**マイコンピュータのプロパティ**を選択し、**ハードウェアタブ**から**デバイスマネージャーのボタン**をクリックするか、**マイコンピュータの管理**から、**デバイスマネージャー**をクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



通常の、COM ポート同様、ポートの設定を行うこともできます。

新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-006 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

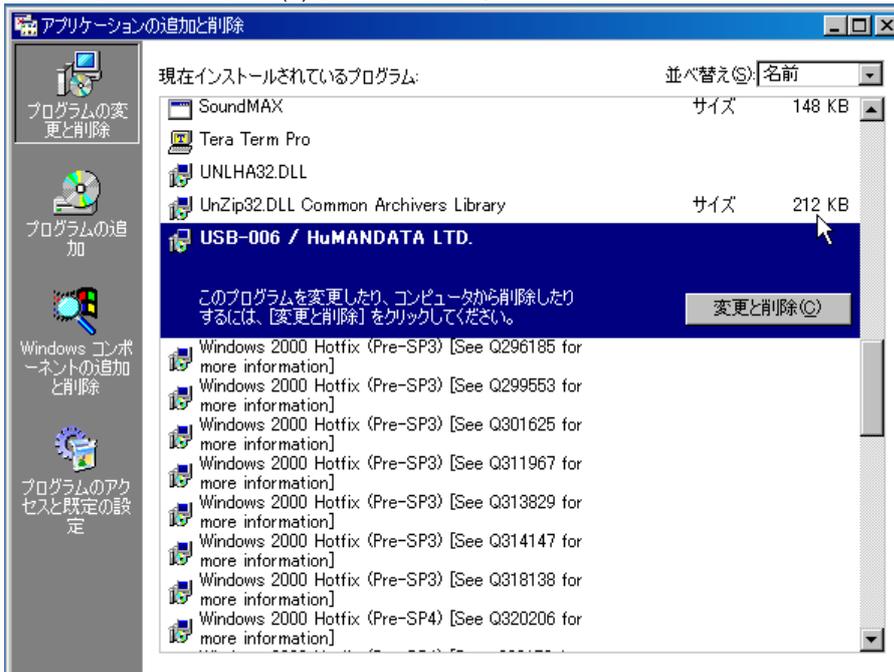
をごらんくださいませ。

6. ドライバのアンインストール

ドライバの削除（アンインストール）は、必ず USB-006 を取り外した状態で行ってください。

Windows のアプリケーションの追加と削除を起動します。

USB-006 を探し、変更と削除(C)をクリックします。



次のようなダイアログが表示されたら、Continue をクリックします。



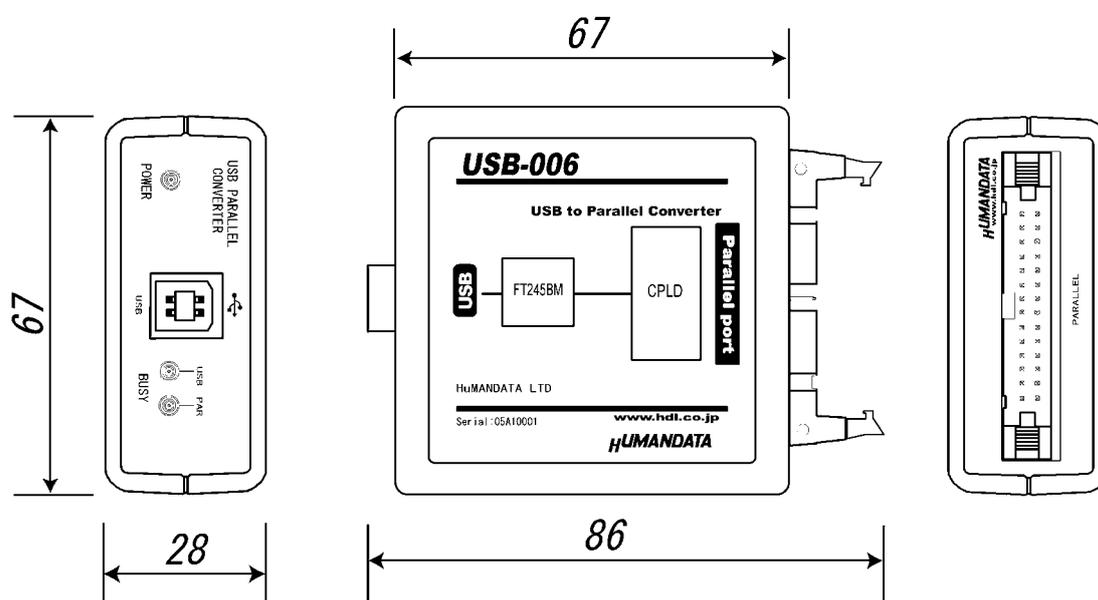
正常に削除できた場合は、下記のダイアログが表示されます。



7. 機能説明と応用例

USB-006 は、標準的なプリンタインタフェース（セントロニクス準拠）いわゆるパラレルポートから出力されるデータを受け取り、USB を経由して、パーソナルコンピュータに取り込むことができます。

8. 外形寸法図



9. 参考資料について

追加資料や参考資料がつけられた場合は
製品サポートページ

http://www.hdi.co.jp/support_c.html

にデータをアップロードすることにいたします。

拡張子 “.exe” のときは、自己解凍ファイルといたします。

ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

パスワードを求められたときは “thanks” を入力していただければ開けます。

10. 付属資料

1. 回路図

USB-006 シリーズ
USB-006

ユーザズマニュアル

2004/03/24 初版 2005/02/17 第2版
2005/05/29 第2版(A)

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積1-2-10

ジブラルタ生命茨木ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

U R L <http://www.hdl.co.jp/>

M a i l spc2@hdl.co.jp
